

初旅

近藤信江

お散歩バス手を振る園児赤のまま
手作りの刺し子の手提げ冬ぬくし
指紋証ハーツと息かけ寒の入り
デジタル化〰世代の炬燵好き
初旅や夜行列車に父と居て
立春大吉良縁願う絵馬多し
スイーツもワインもありて女正月
長閑けしや日溜りの猫ゴロンゴロン
詩心は遊び心よ紫荊

朱墨入る半紙の端に西日さす
でで虫はホルンの形アンダンテ
かな文字の淡き墨色吾亦紅
残暑厳しおにぎりの具は塩昆布
秋草の匂い纏いて来るチワワ
大空をスクロールして颯雲
論争の神宮の森木の実降る
底力まだある齡帰り花
自転車で巡る明日香路小春風
慈姑掘る晩学の糧其処此処に
「いろはにほ」上達願ひ初硯